

指定管理者評価票

年度	令和3年度
担当部署	福祉部 高齢者福祉課 高齢者支援係

1 公の施設

施設名称	瑞穂町シルバーワークプラザ		
所在地	瑞穂町大字二本木924番地1		
施設概要	敷地面積 2,488.70㎡ 建築面積 802.82㎡ 延床面積 736.44㎡ (相談室、事務室、作業室、印刷室、会議室、車庫兼倉庫 外)		
設置年月日及び経過年数(導入時)	平成18年1月完成(導入後16年経過)		

2 指定管理者及び業務内容

指定管理者	団体名	公益社団法人瑞穂町シルバー人材センター			
	所在地	瑞穂町大字二本木924番地1			
指定管理期間	令和3年4月1日から令和8年3月31日	選定方法	非公募	利用料金制	なし
指定管理の業務内容	1 ワークプラザの管理運営に関すること 2 条例で規定されている設置目的を達成するための事業実施に関すること 3 その他町長が必要であると認める業務				

3 施設の利用状況

利用状況(量)を示す指標名	単位	指定期間中の実績				
		令和2年度	令和3年度			
① 一般利用者	人	111	232			
② 会員利用利用者	人	1,111	1,364			
③						
④						
⑤						

4 指定管理者の収支状況

(単位：千円)

		令和2年度	令和3年度			
収入	指定管理料	1,332	1,332			
	利用料金収入	0	0			
	その他	0	0			
	計	1,332	1,332			
支出	支出	2,429	2,554			
	うち業務委託料	455	455			
	うち修繕費	1,190	1,207			
	うち人件費	0	0			

評価ランク	評価内容
良い 5	協定等を遵守し、仕様に沿った管理であった。
やや良い 4	協定等を遵守し、おおむね仕様に沿った管理であった。
普通 3	協定等をほぼ遵守し、おおむね仕様に沿った管理であった。
やや悪い 2	協定等をほぼ遵守し、おおむね仕様に沿った管理であったが、一部に課題があった。
悪い 1	協定等を遵守できず、仕様に沿った管理ができなかった。

5 個別評価

評価項目		評価の着眼点	評価	
			管理者	担当課
業務評価指標	協定書・仕様書で示した事項	協定書・仕様書で示した事項が適切に履行されているか。 ・ 条例で示した開館日数と実開館日数は適切か など	3	4
	維持管理状態	維持管理の状態が適切か。など	4	4
インプット指標	行政資源投入量	指定管理料の増減の状況は。 指定管理料は適正か など	3	4
	職員投入及び物品提供の状況	職員投入及び物品提供の状況は。 ・ 町職員の関与や提供物資等は適切か など	3	4
アウトプット指標	利用者数の状況（事業の活動量、活動実績）	事業計画どおりの利用状況になっているか。 ・ 利用者は事業計画どおりか（環境の変化など外部要因考慮） など 利用者の満足度を得られているか。 ・ 職員の接客態度、利用条件等は適切か など	3	4
	施設の稼働状況（稼働日数・貸し出し日数）	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか。 ・ 施設の設置目的を達成しているか など	3	4
	利用料収入の状況	事業計画どおりのサービスが提供されているか。 ・ 事業の計画、実施、成果は計画どおりか。 ・ 営業努力の状況は認められるか など	3	3
業務収支	収支のバランスが適切か。 ・ 経営状況は安定しているか など	2	3	
アウトカム指標	利用者の利便性の改善	利用者の利便性向上のため、どのような努力をおこなっているか。 ・ 利用者の意向反映について、適切に改善策が講じられているか など	3	3
	利用者の満足度の状況	モニタリング（利用者の満足度）はどのようなことをおこなっているか。など	3	3
	積極的な施設の活用	施設の活用や事業への創意工夫はどのようなことを行っているか。 など	3	3
遵法検査	遵法検査の状況	法定検査及び必要な検査並びに東京都や町の監査は適切におこなわれているか。など	3	4
総括	経費比較（前指定末と指定後における町支出の比較）	町職員の関与は適切か ・ 経費の状況は適正か。など	3	4

6 指定管理者自己評価、意見等（一年間に活動した内容等）

個別評価	数
5	0
4	1
3	11
2	1
1	0

記入欄

- ・地域の高齢者の交流拠点であった「シルバーまちかど」が建物所有者の都合により11月をもって閉館となったが、その後継事業として12月にはシルバーワークプラザ内で「シルバーマルシェ」を開催し、シルバー人材センター事業のPRを図った。今後「シルバーマルシェ」は事業拡大を予定している。
- ・そのほか町民向けには、月初めのシルバーパス発行業務や「シルバーまちかど」で行っていた「包丁研ぎ」や「手芸品」の販売も、12月からはシルバーワークプラザ内で行った。今まで行っていた網戸・障子張り替え作業や内職作業等も含め、施設の活用を広げた。今後もシルバーワークプラザを活用しながら、シルバー人材センターの活性化を図る。

7 担当課の評価、意見等

個別評価	数
5	0
4	8
3	5
2	0
1	0

記入欄

- ・シルバーワークプラザの指定管理を受託しているシルバー人材センターは、高齢者が就業や地域貢献活動を通じて社会参加し、生きがいなどの充実を図るための事業を展開するとともに、就業機会の拡大及び会員確保を目指している。
- ・施設利用については、住民向けにシルバーパス発行業務をはじめ、会員による内職や網戸・障子張り替え作業の施設活用を行った。また、新たにシルバーワークプラザ内で、「シルバーマルシェ」を開催し、会員の育てた新鮮野菜や手芸品の販売を行った。
- ・施設については、建設後16年を過ぎ、引き続き施設の延命に努め、施設の有効活用を図るよう指導監督を行っていく。

8 指定管理者選定委員会の評価、意見等

記入欄

【主な効果】
 高齢者が就業や地域貢献活動を通じて社会参加し、生きがいなどの充実を図るための事業を展開するとともに、就業機会の拡大及び会員確保に努めました。住民向けにシルバーパス発行業務をはじめ、会員による内職や網戸・障子張り替え作業の施設活用を行いました。

【主な指摘】
 会員の育てた新鮮野菜や手芸品を販売する「シルバーマルシェ」をシルバーワークプラザ内で開催したことを評価するとともに、同様の事業が今後も継続されることを期待します。